

事 務 連 絡
令和 2 年 12 月 28 日

都道府県・指定都市・中核市
動物愛護管理主管部（局）長 殿

環境省自然環境局総務課
動物愛護管理室長

野鳥での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う動物園等における
高病原性鳥インフルエンザへの対応の徹底について

動物愛護管理行政の推進につきましては、日頃から御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

国内における高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5 亜型）の確認を受け、11 月 5 日に「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」に基づく野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルが「対応レベル 3」に引き上げられているところですが、12 月 25 日時点では全国 17 道県において家きん 32 件、野鳥 23 件の発生が確認されており、急激な拡大傾向が続いております。また、国外では動物園等でも感染が確認されており、野生鳥類からのみならず、人や動物と飼養鳥との接触が感染経路になりうると考えられておりますところ、国内の鳥類展示施設や飼養者等においては特に、飼養鳥に対する感染防止対策を十二分に行うことが必要です。

つきましては、「動物園等における飼養鳥に関する高病原性鳥インフルエンザへの対応指針」（以下「対応指針」）を改めてご確認いただくとともに、同指針に基づき、早期発見やウイルスの拡散防止・防疫措置等の徹底、及びその周知・指導、更には年末年始の期間を含めた対応や体制の整備について、下記の各主体における役割及び対応を中心に重ねてお願いいたします。

また、高病原性鳥インフルエンザの発生にかかる状況の変化等がみられた場合には、速やかに当方までご連絡くださいますようお願いいたします。

記

1. 動物愛護管理主管課、鳥類飼養施設管理部局
 - ・その他の各主体に対する対応指針の周知。
 - ・必要とされる検査の実施体制の整備。

